

企業保険者等が有する個人の健康・医療情報を活用した行動変容促進事業

平成29年度概算要求額 **9.0 億円（新規）**

事業の内容

事業目的・概要

- 糖尿病等の生活習慣病領域では、各個人の生活習慣や行動をいかに効果的に変容させられるかが大きな課題です。
- このため、IoT機器（ウェアラブル端末等）やその取得データを活用して、糖尿病等の予防・改善を図る実証研究を実施し、行動変容を促すアプローチの方法や、そのためのソフトウェア等の開発につなげます。
- 具体的には、介入群／対照群を設けるなど、科学的に検証可能なデザインで研究を実施し、健康情報等を活用した介入の効果を明確に検証します。
- 同時に、本実証事業や平成27年度補正予算事業（※）等を通じて得られる健康情報等を蓄積し、当該データを解析することを通じて、より効果的な行動変容等につながるアルゴリズムやアラートシステム等の開発など、革新的かつ効果の高い機器や手法等の開発を促進します。

※平成27年度補正予算事業「IoT推進のための新産業創出基盤整備事業（企業保険者等が有する個人の健康・医療情報を活用した行動変容促進事業）」

成果目標

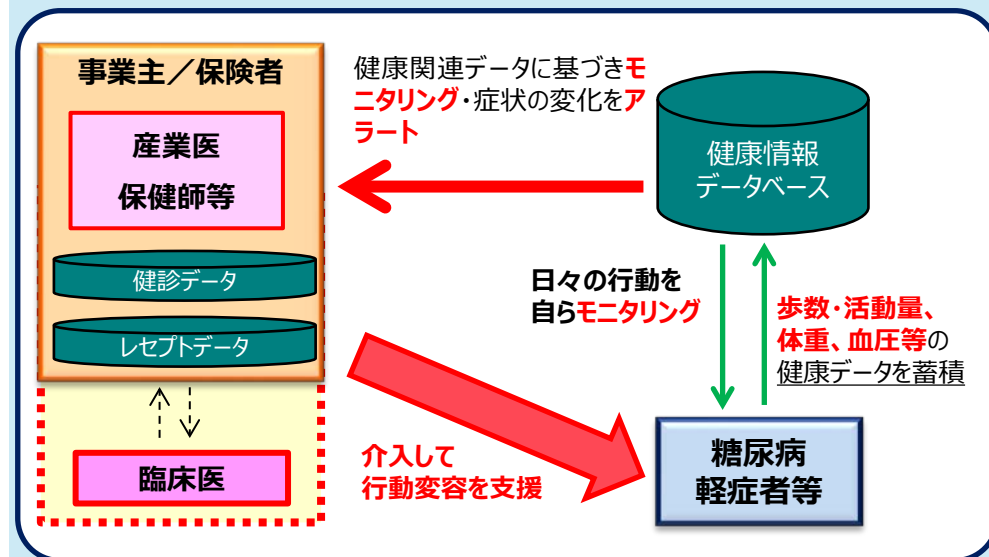
- 平成31年度まで3年間に及び、2千人（適宜拡大）程度を対象にデータ収集を実施。得られた健康情報等を活用し、行動変容の促進や糖尿病等の改善につながるアルゴリズムを開発します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

（1）糖尿病軽症者等に対する実証



（2）取得データの管理、分析・研究

